

新潟市地域包括ケアシステムの構築に向けて～新潟市の重点的取り組み～

①在宅医療・介護連携の推進

多職種の連携により、看取りまで切れ目のない医療・介護連携体制の整備を進めます。また、在宅医療に関する普及啓発に取り組みます。

②認知症対策施策の推進

認知症の方が住み慣れた地域で、尊厳を保ちながら安心して生活を継続できるよう、支援体制の整備推進を図ります。

③介護保険新制度(介護予防・日常生活支援総合事業)への移行

介護保険制度改正に伴い、要支援者に対するサービスの一部を市の事業として実施し、既存のサービスに加え、多様なサービスを提供します。

④「地域の茶の間」をベースにした支え合いのしくみづくり

世代や障がいの有無等を超えた、地域での「お互いさま」の関係づくり、支え合い、助け合いの推進を図ります。

⑤生活支援の推進体制整備

住民主体の支え合い・助け合いの推進を図るため、地域の関係者で構成する「支え合いのしくみづくり会議・推進員」を設置します。

⑥介護予防の推進

社会参加、多世代交流、自身が生活支援の担い手になること等を通じた生きがいがづくり・介護予防を推進します。

